

アーカイブ 通信 No.36

◆編集・発行：
ネットワーク・市民アーカイブ

事務局

〒189-0012 東京都東村山市萩山町 2-6-10-1F

tel・fax：042-396-2430

E-mail：info@archive-tama.sakura.ne.jp

◆正会員1口6,000円、賛助会員1口3,000円/年
ゆうちょ銀行 振替口座 00120-9-729226

口座名：市民アーカイブ ※団体会員2口～

ネットワーク・市民アーカイブ発足20周年

市民アーカイブ多摩、リニューアル!



絵・細谷悠太

募金活動も始めます!

2006年10月6日、当会の前身である「市民活動資料・情報センターをつくる会」の設立総会を28人の参加者で開催してから今年で20年になります。2014年4月には、立川市幸町の玉川上水近くの雑木林内にNPO法人市民活動サポートセンター・アンティ多

摩が06年から開設していた「ミニコミ広場」を引き継ぎ、市民活動資料センター「市民アーカイブ多摩」を開設しました。この間、土地建物を提供し続けてくださった岸中友子さんやNPO法人グリーンサンクチュアリ悠(以下GS悠)の皆様をはじめ、多くの方々に支え

ていただき、多種多様な市民活動資料の収集・保存・提供を継続することができました。20年目を迎えた今年は節目の年になります。大きな変化として、①市民アーカイブ多摩の移転・リニューアル、②ネットワーク・市民アーカイブ多摩のNPO法人格取得、③所蔵ミニコミ類の本格的な目録の刊行の3つが挙げられます。

◆より広くリニューアル
いままでも本紙にて少しずつご紹介してきましたが、ここで①市民アーカイブ多摩の移転・リニューアル情報を中心に、その詳細をあらためてご紹介します。

◆より広くリニューアル
まず、利用するみなさんにとって一番大きな変化として、今夏の市民アーカイブ多摩のリニューアルオープンが挙げられます。

当会に市民アーカイブ多摩などの場所を提供して下さっているGS悠は、これまで保全活動をしてきた緑地を永続的に遺すため、立川市に譲渡する話し合いを継続されてきました。その譲渡が2026年度中に実現する運びとなり、いままでも市民アーカイブ多摩周辺でみなさんの目を惹きつけてきた緑地の大部分が、川越道緑地の一部として立川市所有の保護樹林地として保全されていく予定です。

設立20周年記念集會

「資料と出会い、人とつながる」神崎清コレクションのアーカイブ化を通して

6月21日(日)2時～

講師・加藤千香子さん

(日本近現代史・ジェンダー史)

会場・たましんりスルホール5階・第一会議室



戦後を代表する知識人である神崎清のコレクションの整理と保存、継承に尽力されている、加藤千香子さんをお迎えします。「大逆事件」研究、児童憲章や売春防止法制定運動、基地問題、原水爆禁止運動、山谷調査、革新都政成立など多様なテーマに、とくに実践面から関わった神崎の下には、多様な資料が残されました。加藤さんと資料との出会い、資料の魅力、アーカイブを通して出会ったこと・人、つながりなど伺います。
・500円(会員無料)、定員75人

市に譲渡をするにあたって、今春から敷地内の建物を撤去する工事が進められることになりました。この工事にもない、いままでも緑陰トックなどのイベントで使用していたログハウス、閉架書庫として利用してきた岸中書庫、そしてこれまで市民アーカイブ多摩を開設してきた平屋の建物の解体工事が始まります。